

第65回国有林野管理審議会 議事要旨

- 1 日 時 平成27年10月28日(水) 13:35～15:00
- 2 場 所 中部森林管理局 大会議室
- 3 出席委員 10名(別紙のとおり)

【質疑応答】

第1号議案(総合的な質問)

問) 森林公園取得に伴う森林伐採など開発はどの程度か。また、林地開発に対する法令制限への対応はどうか。

答) 当該地は、土砂流出防備保安林、保健保安林に指定され、伐採等は厳しく規制されている。取得後においても、森林公園として森林の機能を維持保存し利用する計画となっている。

問) 農村景観百選との関係性はあるのか。

答) 農村景観百選選定箇所とは離れており、関連は無いと思われる。

問) 今回の取得要望箇所の面積規模はどのように決められたのか。

答) 恵那市からの岩村城の史跡保存と森林公園による整備要望を踏まえ、国有林の管理経営に影響しないことを念頭に区域を決めた。

問) 取得要望金額はどの程度か、お示し頂けないか。

答) 木材価格によって変動はあるが、土地・森林を合わせた財産価格が随意契約で5000万規模を超えとの判断に基づき、本審議会で審議して頂いている。

問) 売り払い収入の取扱はどのようになるのか。

答) 国庫に納入後、債務返済特別会計に充当される。

その他委員からの要望

- ・岐阜県には金華山を代表するように山城がある。岩村城についても、文化的・観光的価値を生かしたものとなるよう希望する。
- ・森林環境教育の場として、国有林を活用する機会が少ないが、岩村城址周辺の森林公園化に期待したい。

第2号議案(総合的な質問)

問) 道路用地区域以外の残地の今後の計画はどのようになっているのか。

答) 取得要望区域以外については、隣接者との境界確定が未了である。今後、残地の取得については、境界協議整理後の売り払い処分を検討している。

問) 道路の利用計画はどのようになっているのか。

答) 今回、上松町からの取得要望は、上松駅西側の元上松土場敷周辺地域と正島地区とを結ぶ町道の新設事業である。

問) 幅員ほか計画内容について教えてほしい。

答) 幅員は、7.0～10.5m。延長は、約300m。平成28年度に取得し、平成30年度より工事着手し、平成32年度完成を目指している。

(審議対象事項ではないものの以下の貸付物件について概要を報告)

①東京中部間連携変換所用地（貸付）	飛騨森林管理署	上小鳥国有林	12.07ha
②深宇宙探査用地上局用地（貸付）	東信森林管理署	立科国有林	8.03ha